

2009年10月14日

ランクセス、タイヤのエコ化を促進する 欧州委員会、欧州連合理事会、欧州議会の合意を歓迎

ランクセス株式会社

特殊化学品メーカーのランクセス(LANXESS)は、2009年10月1日に欧州委員会、欧州連合理事会、欧州議会の間で交わされたタイヤのエコ化を促進する合意を歓迎することを発表しました。

この合意により今後、車のタイヤに燃料効率の表示を義務づける新規制が導入されることとなります。規制の導入は、安全性を損なわずに燃費を向上させるグリーンタイヤの装着を促進し、欧州の道路の二酸化炭素排出量および騒音の低減に貢献します。さらに、この表示は消費者にグリーンタイヤを識別するための透明性を提供します。

ランクセスは、この合意を環境保護へ向けた新たな前進と考え、今年末までに正式に採用するよう欧州議会および欧州連合理事会に要請します。また、新規制が革新的な欧州のタイヤ業界だけではなく、合成ゴムおよびゴム薬品の世界におけるリーディングカンパニーであるランクセスにとっても、持続的で確実な成長を後押しすることになると予測しています。

10月1日に欧州委員会、欧州連合理事会、欧州議会は、2012年以降、タイヤに燃料効率、ウェットグリップ、回転騒音に関する詳細表示を義務づけることに合意しました。タイヤは、最高性能のクラスAから最も劣るクラスGに分類され、この表示は消費者が新しいタイヤを購入する際の重要な指標となります。

ランクセスの高性能ゴムでつくられた環境に配慮をしたタイヤは、転がり抵抗を低減し、結果的に燃料の節約につながる環境にやさしい製品です。燃料消費の効率化により、二酸化炭素排出量および環境への負荷も低減します。全ての自動車がこのようなタイヤを装着すると、欧州だけでも年間約60億リットルの燃料の節約が可能になり、二酸化炭素排出量を約1,500万トン低減することができます。ランクセスが製造するハイテク材料によって、タイヤ技術の3つの重要な条件である低い転がり抵抗、優れたウェットグリップ(短い制動距離)、長寿命が同時に可能となります。

#

このリリースは、ドイツ・レバークーゼンで10月2日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

このリリースの原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界23カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2008年の総売上は65億8000万ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,335人、世界中に46の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスについての詳細は同社URLにてご確認下さい。 <http://www.lanxess.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先:

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

佐野 公美

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

kumi.sano@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statement):

このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

(2009-00179J)